

原田病院外来診察担当表 (平成30年4月1日～)

●診察時間:午前9時～12時 午後4時～6時 ●受付時間:午前8時30分～12時 午後15時30分～17時30分

☆当院では待ち時間短縮のため午前中の診察は予約制となっております☆

□一般内科外来 □糖尿病外来 □泌尿器科外来 □整形外科外来 □慢性腎臓病(CKD)外来 □在宅血液透析(HHD)外来

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前 外来	1診	山下(和)	山下(秀)	重本	西澤	小野	重本
	2診	佐々木	西澤	水入(腎臓内科)	水入(腎臓内科)	山下(秀)	山下(和)
	3診	藤井(血液内科)	大下	藤野	小野	大下	佐々木
	4診 DM	内藤(則)	小林(貴) (10:30-11:30特定健診含む)	内藤(則)	原田(佳)	原田(佳)	広大医師
	5診	宮崎	原田(仁)(整形)	—	小林(貴)	松坂	(第1・3・5週目)(第2・4週目) 土井(俊)(整形)/原武
	6診 初診	藤野	原田(佳)	宮崎	芦谷	原武	小林(知)
	7診	藤田	藤田	藤田	—	藤田	広大医師
	8診	—	—	—	—	—	(第1・3・5週目) 原武
	放射線科	石根	石根、広大	石根	石根、広大	石根、広大	広大
午後 外来	1診	15:00～16:00(第4週目) 16:00～18:00 循環器 木原/原武	16:00～18:00 池田	15:00～18:00 碓井	16:00～18:00 原武	14:00～15:00/16:00～18:00 特定健診 松口/松原	16:00～18:00 芦谷
	2診	14:30～16:30(不定期) 呼吸器 濱田	14:00～16:00/16:00～18:00 呼吸器/一般内科 坂本	16:00～18:00 松原	14:00～16:00 PD 西澤	16:00～18:00 呼吸器 濱田	15:00～17:00 広大医師
	3診	13:00～16:00 フットケア 松口	14:20～16:00 CKD 水入	15:00～18:00 血液内科 三原	14:00～16:00 CKD 水入	14:30～16:00 CKD 西澤	—
	4診	—	—	13:00～14:00 禁煙外来 内藤(則) 16:00～18:00(第2週目)/16:30～18:00 オーバーナイトHHD/HHD 西澤	—	—	—
	5診	15:00～18:00 整形外科 中島	未定 整形外科 原田(仁)	16:00～18:00 佐々木	—	—	—
	7診	13:30～16:30 リウマチ・膠原病 河野	—	16:00～18:00(第2週目) オーバーナイトHHD 小野	—	—	—
		放射線科	石根	石根	石根	—	石根

※手術・救急・学会などにより担当医が予告なく変更になることがあります。

一陽会

原田病院 院長 重本 憲一郎
〒731-5134 広島市佐伯区海老山町7番10号
TEL 082-923-5161 FAX 082-921-8035

一陽会クリニック 院長 碓井 公治
〒731-5133 広島市佐伯区旭園10番3号
TEL 082-924-0033 FAX 082-924-0037

デイケアあさひ 所長 畑 千恵
〒731-5133 広島市佐伯区旭園9番31号
TEL 082-943-8610 FAX 082-943-8600

イーストクリニック 院長 有田 美智子
〒732-0814 広島市南区段原南1丁目3番53号 広島イーストビル6F
TEL 082-506-0123 FAX 082-567-7115

横川クリニック 院長 内藤 隆之
〒733-0011 広島市西区横川町2丁目7番19号 横川メディカルプラザ3F
TEL 082-231-0111 FAX 082-231-0155

クローバー訪問看護ステーション 所長 大泉 淳
クローバー在宅介護支援事業所 所長 平田 恵美

〒731-5134 広島市佐伯区海老山町7番10号(原田病院内)
TEL 082-925-6222(訪問看護) 082-925-6221(在宅介護)
FAX 082-925-6223(共通)

ケアレジデンス楽々園 施設長 吉田 美幸
デイサービス楽々園 所長 西 幸子
クローバーヘルパーステーション 所長 甲斐 慎一郎

〒731-5136 広島市佐伯区楽々園3丁目14番3号
TEL 082-943-8686(ケアレジデンス楽々園)
082-943-8585(デイサービス楽々園)
082-943-7088(ヘルパーステーション) FAX 082-943-8588(共通)

あさひメディコ

グランホームあさひ 施設長 日高 直美
〒731-5133 広島市佐伯区旭園9番31号
TEL 082-943-7773 FAX 082-943-8600

発行 一陽会広報委員会

〒731-5134 広島市佐伯区海老山町7番10号
TEL 082-923-5161(代) FAX 082-921-8035
ホームページ <http://www.icy.or.jp> E-mail info@icy.or.jp (一陽会 広報室)
ご意見・ご質問があれば上記の一陽会広報室までご一報ください。

周辺地図



あとがき

今年には日本各地で暴風や大雪が多発する大荒れの冬でした。広島でも近年にない寒い冬でしたが、これは12年ぶりに発生した黒潮大蛇行の影響が大きいとされています。黒潮とは日本の南近海を流れる世界三大暖流の一つで、英語でもKuroshioと書きます。とても強い潮の流れで、速いところでは秒速2.5mと川のように流れ、深さ1km・幅100kmに及ぶ大量の暖かい潮が南から北へ流れ、日本に温暖な気候をもたらしています。黒潮大蛇行の原因は九州付近で黒潮の中に頻りに発生する「わずかな蛇行」と「流れ」と「渦」だそうです。海には大小多種多様の渦があり、中心温度の高い渦は時計回り、温度の低い渦は反時計回りになり、西に進む性質があります。黒潮は東に流れるため、蛇行と渦が複雑に絡み合い、稀に想像を絶するほど大量の潮の流れを変化させ大蛇行を形成するそうです。潮の流れは「バタフライ効果」という性質があります。蝶がはばたくと嵐が起きる、些細なことが様々な要因を引き起こし徐々に大きな現象に変化することを指します。私たちの日常でも色んなことが複雑に絡み合い成立しています。何気ない行動がいつか大きな幸せに変わるかも！と想像すると少し楽しい気分になれるかもしれません。(N.U)

あさひ

一陽会広報誌

平成30年
春号
vol.57



題名「タンポポ ふう～」

撮影：一陽会クリニック 山形 智子

一陽会 基本理念

- 1 愛情ある奉仕の心を以て地域医療・介護に貢献する。
 - 2 和衷協同して技術の向上と人格の形成に努める。
 - 3 誠心と創意工夫を以てその職責を全うする。
- 一陽会職員は、「愛・和・誠」を是訓として、日々の診療にあたっております。

患者の権利

- 1 患者は人としての尊厳を維持する権利を有します。
一陽会職員は患者のプライバシーの保護に努め、患者により選択された医療の提供を行います。
- 2 患者は納得できる医療を受ける権利を有します。
一陽会は患者に必要な情報提供と説明を行い、インフォームドコンセント(納得診療)を適切に行います。
- 3 患者は医療機関の選択の自由の権利を有します。
患者にはいかなる治療段階においても他の医師等の意見をもとめる権利(セカンドオピニオン等)があり、一陽会はこれを支援します。

原田病院 基本方針

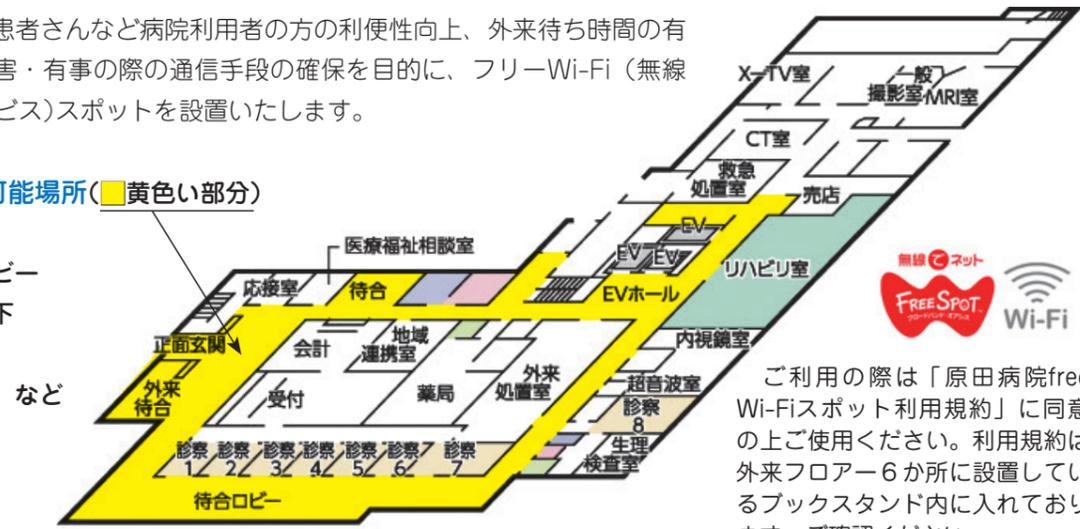
- 1 地域ニーズに応える地域密着型の病院をめざす。
すなわち、高齢化が進む今日、高齢者の急性期医療を担うという当院の役割を明確にする。その為に、病診・病病連携を密にし、紹介患者の受け入れ、及び回復後の逆紹介を励行する。
- 2 医療、介護、福祉の関連機関と協力して、在宅医療を支援・推進する。
また医療の質を高めることにより早期社会復帰、平均在院日数の短縮をはかり、急性期型病院を維持する。
- 3 腎疾患、糖尿病、透析を中心とした急性期医療を提供する。
特に透析医療では、当地区において中心的役割を果たすよう努力する。
- 4 患者中心の医療を目指す。
すなわち患者の権利、尊厳、利益、希望を尊重した医療を実現するため、相談窓口、検討機関を広く設け、積極的に実施する。

フリーWi-Fiスポット設置

原田病院では、患者さんなど病院利用者の方の利便性向上、外来待ち時間の有効利用、また、災害・有事の際の通信手段の確保を目的に、フリーWi-Fi（無線LAN無料接続サービス）スポットを設置いたします。

◆無線LAN利用可能場所(黄色い部分)

- ・受付前外来待合
- ・診察室前待合ロビー
- ・外来処置室前廊下
- ・会計前待合



ご利用の際は「原田病院free Wi-Fiスポット利用規約」に同意の上ご使用ください。利用規約は外来フロア6か所に設置しているブックスタンド内に入れてあります。ご確認ください。

※ご利用上の注意事項

- ・利用可能時間：7時30分～19時
- ・利用に必要な機器は、ご自分でご用意ください。病院からの貸し出しは致しません
- ・接続や設定方法など、利用に関する技術的な対応や個別のサポートは行っておりませんのでご了承ください
- ・心臓ペースメーカーなどの植え込み型医療機器の装着部位付近に、電波を受信する端末を近接しなければ基本的に影響はありません

※4月中旬頃の運用開始を予定しています。

※設備の異常、医療機器への影響等が発生した場合は予告なしにサービスを停止する場合がありますのでご了承ください。

診療技術部トピックスVol.5 薬剤科

お薬手帳、活用していますか？

皆さんは、お薬手帳はお持ちでしょうか？また、有効に活用していらっしゃいますか？処方されたお薬シールの台紙？として使用されているケースがまだまだ見受けられます。“医療機関ごとに1冊ずつ”も意味がありません。受診されている医療機関で処方された薬の情報全てを1冊にまとめておくことが重要です。主な病名、アレルギー・副作用歴、体質で気になることがあれば専用の記入欄へ書き入れましょう。医師だけでなく、薬剤師にも重要な情報となります。薬の飲み合わせの確認や他医院・他科の薬との重複も防ぐことが出来ます。そして、更に大切な使い方としては、服用後の体調変化など次の受診で医師に伝えたいことを書き留めておくメモ帖としてもお勧めします(薬が変更になるときや、量を調節したときなど・・・)。

余っている薬の数を書き留めて伝えることも出来ますね。ドラッグストアなどで薬剤師に相談する際にも役立ちます。購入したサプリメントや市販薬も書いておきましょう。最近では、医療用医薬品が市販薬として発売されているものが増えてきています。そして、万が一の災害時、旅行先での急病やケガの際にも重要な役割を果たします。普段から持ち歩く習慣が、健康を守ることに役立ちますよ。



薬剤科科長 福田 哲士

近隣医療機関のご紹介

石橋内科医院 (西区井口鈴が台)

「かかりつけ医として地域の皆さまに寄り添って…」
今回は西区井口鈴が台にあります、石橋内科医院のご紹介です。

昭和45年に父が内科医院を西区井口に開業しました。私が継承後も、かかりつけ医としてジェネラルな内科診療を心がけながら、子供さんからご高齢の方まで、診させていただいています。

原田病院は広電宮島線、宮島街道沿いに位置し、交通の便もよく、医療レベルも高く、緊急の検査や入院をいつも早く引き受けていただいております。先生方には大変感謝しております。また、クローバー訪問看護ステーションのスタッフの方にも、在宅患者の医療ケアから看取りまでお世話になっており、いつも心強く思っています。

当院のような検査機器が乏しく、入院設備のない診療所にとって、医療連携を進めていく上で、原田病院が一番頼りになる病院です。

超高齢化の社会を迎え、元気な方はもちろん、日常生活に援助が必要な方も、安心して自宅で暮らせるよう、地域の皆さまに微力ながら寄り添うことができれば幸いです。

これからも、よろしくお願いいたします。

石橋内科医院 院長 石橋 信三



- 所在地 〒733-0843 広島市西区井口鈴が台1丁目4-6
TEL:(082)277-8500 FAX:(082)277-8583
- 診療科目 内科・呼吸器科・循環器科
- 診療時間 午前 9:00～12:30
午後 15:00～18:00
- 休診日 木曜日午後、土曜日午後、日曜日、祝日
- 駐車場 5台



原田病院 午後外来 受付時間変更のお知らせ

平成30年4月2日(月)から、原田病院 午後一般内科外来の受付時間が下記のとおり変更になりました。

午後
受付時間

月曜日～土曜日
16時～18時



月曜日～土曜日
15時30分～17時30分

診察時間は今まで通り 16時～18時 です。

※ただし救急診療はこの限りにありません



一部の専門外来につきましても、あわせて受付終了時間を17時30分にさせていただきます。
皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

“プライマリケア”とは

プライマリケアという言葉をご存知でしょうか。我が国ではまだまだ認知度が低く聞き馴染みのない言葉だと思います。

アメリカの国立科学アカデミーの定義ではプライマリケアを『患者の抱える問題の大部分に対処でき、かつ継続的なパートナーシップを築き、家族および地域という枠組みの中で責任を持って診療する臨床医によって提供される、総合性と受診のしやすさを特徴とするヘルスケアサービスである』と説明されています。と堅苦しく感じられるかもしれませんが、普段からなんでも診てくれ相談に乗ってくれる地域の身近な医師による医療のことを指します。日常生活における健康問題に対して医療機関への受診を考えたときに真っ先に受診する医療機関が「プライマリケアを提供する」医療機関となります。プライマリケアを担う医師をプライマリケア医、総合医、家庭医などと呼びます。昨今の少子高齢化の進行や地域の医療偏在などの問題から誰もが質の高い医療を受けられる体制を整え、それを担い幅広く対応できるこのような医師の育成が急務となっています。

プライマリケアでは健康診断や予防接種など病気の予防の段階から病気を発病した場合の治療、さらには病気治癒後の療養や再発予防など様々な段階への幅広い対応を行います。患者さんの臓器や疾患だけを診るのではなく、心理的問題、背景・環境を含め総合的・全人的にとら

えて長期間にわたり継続してケアする必要があります。そのため、医師のみならず看護師、薬剤師、検査技師、リハビリスタッフ、メディカルソーシャルワーカーなど多職種と協力して診療を行うことが大きな特徴です。

プライマリケアとは表1に示す5つの理念で説明されます。近接性とは「かかりやすさ」を表すもので地理的、経済的、時間的な側面のほか気軽に利用することができるというかかりやすさも重要です。包括性とは「すべての訴えや問題にも対応する」ことで性別や年齢、臓器にとらわれることなく診療を行うことです。日常的な障害がある場合も、よりよい生活を送るための介入を行い、疾病や障害とうまく付き合っていく方法を検討・提案します。協調性とはそれらの問題に対応していくための「チーム医療を展開」し「他の医療機関との連携や社会資源を適宜利用する」ことが必要となります。外来治療・在宅治療・病棟治療と様々なステージにおいて継続的なサポートを目指します。

当院では地域の中核病院として風邪・腹痛・めまい・腰痛など「日常でよくおきる病気」に対応し診断・治療を行うのみならず、特殊な検査や緊急の治療が必要な場合、高度の専門的医療が必要な場合には専門医・高次医療機関への紹介を行います。今後も地域の医療・福祉・介護・保健のネットワークを活用し、患者さんにとってよりよいケアを提供し続ける医療機関を目指していきたいと思っております。



内科、糖尿病・代謝内科
原田 佳奈 医師

日本プライマリケア連合学会
認定指導医
日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医
日本糖尿病学会 専門医
日本医師会 認定産業医
インフェクションコントロールドクター (ICD)

表1 プライマリケアの5つの理念

I	Accessibility (近接性) 1.地理的 2.経済的 3.時間的 4.精神的
II	Comprehensiveness (包括性) 1.予防から治療、リハビリテーションまで 2.全人的医療 3.Common diseaseを中心とした全科的医療 4.小児から老人まで
III	Coordination (協調性) 1.専門医との密接な関係 2.チーム・メンバーとの協調 3.Patient request approach (住民との協調) 4.社会的医療資源の活用
IV	Continuity (継続性) 1.「ゆりかごから墓場まで」 2.病気の時も健康な時も 3.病気の時は外来・病棟・外来へと継続的に
V	Accountability (責任性) 1.医療内容の監査システム 2.生涯教育 3.患者への十分な説明



リハビリテーション・ケア合同研究大会 久留米2017

日時：2017年10月19日(木)～10月21日(土)
場所：久留米シティプラザ(福岡県久留米市六ツ門町)

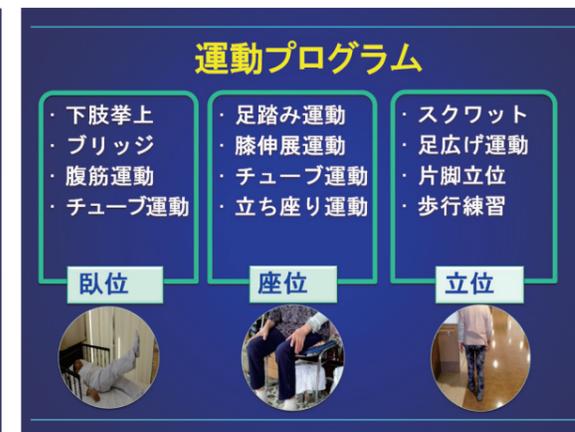
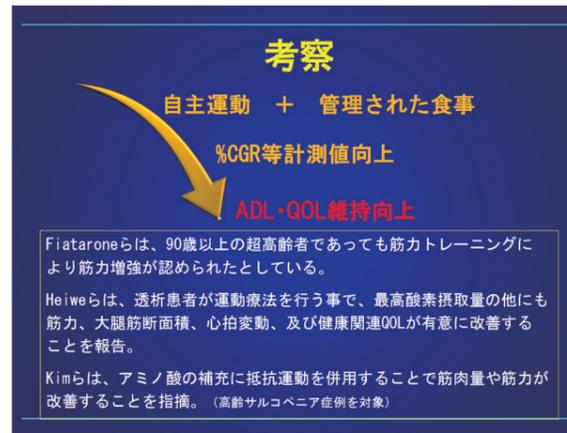
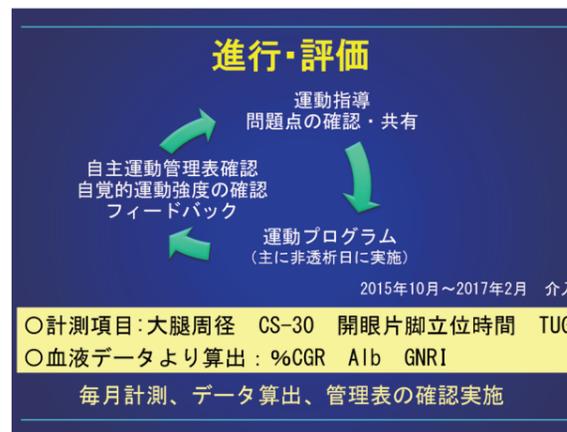
超高齢血液透析利用者が筋力向上に取り組んだ一症例 ～週1回の訪問リハビリで運動管理を行いながら～

医療法人一陽会 原田病院
○見土裕崇 水野和子 山口知直 斎藤晃平 牛見泰三 堀江春奈 渡邊裕之
飯村哲也 山崎希望 中村保子 尾山 舞 鶴田怜子 森山良太 難波江経史
岸田裕司 辻 圭太 小竹秀子 石田了久 水入苑生 重本憲一郎

【症例】2014年5月から週3回の血液透析を施行しているサービス付き高齢者住宅に居住する90歳の女性を対象とした。週1回、40分の訪問リハビリ利用時に運動指導や自主運動管理表、自覚的運動強度(PRE)を確認し、2015年10月～2017年2月の期間において、大腿周径、30秒椅子立ち上がりテスト(CS-30)、開眼片脚立位時間、Timed Up & Go Test (TUG)を毎月計測した。血液検査の結果から、%クレアチニン産生速度(%CGR)、血清アルブミン(Alb)、Geriatric Nutritional Risk Index (GNRI)の値を算出し、経過を追った。自主運動管理開始3か月後、%CGRが100%を越え、以後100%を下回ることなく経過した。GNRIは77→95、Albは3g/dl→4.2g/dlと上昇した。大腿周径(膝上10cm)は右33cm→36cm・左33cm→35cm、CS-30は3回→9回、開眼片脚立位は右3.1秒→20.9秒・左3.9秒→9.9秒と介入開始時と比較すると改善がみられた。TUGは時間短縮に至らなかった。

【考察】在宅で出来る運動を管理、継続することは高齢の症例でも筋力の維持向上が可能で有用であった。また、サービス付き高齢者住宅に居住し、栄養管理された食事を摂っていることも筋力の向上に繋がったものと考えられる。

【倫理的配慮】目的と主旨を本人に説明し、同意を得た。



結語

- ・在宅での運動を管理する事で、超高齢血液透析患者でも筋力の維持向上が可能であった。
- ・サ高住での管理された食事も筋力維持向上の一要因と考える。
- ・TUGは短縮に至らなかった。
- ・身体機能の向上を外出や余暇活動に繋げる支援や環境が必要だと感じた。

連携病院のご紹介 Vol.3 ～地域連携室より～

地域連携室 課長 佐々木 章

このコーナーは当院が医療連携を結んでいる病院の、主に連携担当者としての役割を担っているスタッフの方に焦点を当てご紹介させていただくコーナーです。

第3回目は、広島グリーンヒル病院の地域連携室をご紹介します。

吉川相談員(医療ソーシャルワーカー)と竹田退院調整看護師にお話を伺いました。

○いつも大変お世話になっております。入院療養を希望される患者さんの転院をいつもお受けいただきありがとうございます。

(吉川相談員・竹田看護師)「こちらこそお世話になってます。」

○こちらの敷地内にはグリーンヒル病院を始め、多くの入所施設や在宅事業所がありますね。

(吉川相談員)「敷地内に介護老人保健施設や特別養護老人ホーム、ケアハウスやグループホームなどの入所施設・通所リハビリ・訪問看護ステーション・定期巡回サービス事業所・居宅介護支援事業所などの在宅事業所があります。利用者の状態に合わせた切れ目のないサービス提供を目指しています。」

○最近療養型の病院でも自宅への退院や施設への入所を目標とする患者さんが多くなってきていると思いますが、退院支援の取り組みについて教えてください。

(竹田看護師)「当院には自宅や施設へ戻ることを目指しリハビリを行っていく病棟があります。また、リハビリスタッフと共に患者さんご自宅へ訪問し、介護ベッドの設置や段差の解消など退院に向けての必要な準備をお手伝いすることもあります。」

(吉川相談員)「リハビリスタッフも充実しているので、患者さんのニーズに合わせたサービス提供を今後も目指していきたいと考えています。」

○お二人が仕事の上で大切にしているものは何でしょうか？

(吉川相談員)「患者さんに寄り添い、その思いを尊重した支援が出来るよう心がけています。」

(竹田看護師)「患者さんご家族の方に安心して退院して頂くために、退院後の生活をしっかりイメージして頂くことを意識しながら支援しています。」

○患者さんにとっては心強いですね。もっとお話を伺いたいところですが、紙面の関係上この辺りで終わらせて頂きます。本日はお忙しい中お時間頂きありがとうございました！これからもよろしくお願いします！

(吉川相談員・竹田看護師)「こちらこそありがとうございました。」

「今後ともよろしくお願いします！」



医療法人和同会
広島グリーンヒル病院
広島市佐伯区五日市町下河内188-6



山田相談員・菅原相談員
竹田看護師・吉川相談員

コラム いきいきさん

第41回 リハビリテーション科 齋藤晃平



患者さん目線で考えられる理学療法士を目指します。

平成17年に入社し約13年

間理学療法士としてリハビリ業務をさせて頂いており

ます。リハビリを行う上で

大切にしていることは、患者さんの目線で考えることです。リハビリが必要な方は痛みがあったり身体の機能が低下して

いたりしており日常生活や社会復帰に支障を来

しておられます。その方

に対して思いやりのある態度や行動、言葉遣いに気を付けて接し、患者さんを第一に考え最善のリハビリが提供できるように心がけています。

まだまだ未熟ではありますが知識や技術の向上に努め、リハビリをして良かったと思われるように日々精進して参ります。今後とも宜しくお願い致します。



健康レシピ

鶏むね肉のホイル焼き



エネルギー 145Kcal / たんぱく質 23.6g / 塩分 1.0g

《材料(4人分)》

鶏むね肉(皮なし)..... 100g(1/2切)
玉ねぎ..... 40g(1/4個)
しめじ..... 20g(約1/5株)
人参..... 5g
塩麹..... 10g(大さじ1/2)

《作り方》

鶏むね肉はエネルギーを控えながら、良質なたんぱく質を摂りたい時に使いたい食材です。むね肉は脂肪分が少ないためパサパサとした食感になりますが、塩麹に漬けた鶏むね肉をホイル焼きにすることで水分の蒸発を少なくし、さらに塩麹の効果で肉を柔らかく仕上げることが出来ます。

食べる時に、開ける楽しみがあり、包む食材を変えることで飽きの来ない一品になります。小さなホイルに包み、お弁当に入れることも可能です。ぜひ、お試しください。

- ①鶏むね肉は食べやすい大きさにそぎ切りし、塩麹に漬けておく。
- ②玉ねぎは薄めにスライスし、しめじは石づきを取り、小房にほぐしておく。人参は千切りにする。
- ③アルミホイルを30cm程度に切る。
- ④③にたまねぎ、①、しめじ、人参の順に重ね入れ、アルミホイルの端を合わせて2、3回折り曲げて閉じ、さらに左右の端も同様に閉じる。
- ⑤フライパンに④を入れ、蓋をして中火で10～15分焼く。

管理栄養士 行森 貴子

クリスマス会 開催

12月13日(水)、原田病院で恒例のクリスマス会を開催しました。

聖歌隊によるクリスマスソングとキャンドルサービスの中、2人のサンタクロースが2病棟から1病棟へ、職員手作りのカードを添えて患者さん一人ひとりにプレゼントをお届けしました。



入院生活の中少しでも季節を感じていただき、患者さんと職員の親交がさらに深まったことと思います。

